

2020年5月20日
東北労働金庫

お客さま各位

新型コロナウイルスに乗じた犯罪等にご注意ください

日頃より、東北労働金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症に乗じ、Twitter上で「労金」の名を騙って寄付を促す不審なアカウントが確認されております。

また、「特別定額給付金」の給付等にかかる不審な電話や、ショートメッセージ（SMS）、メール、Webサイト等も確認されており、金融庁でも注意喚起を行っております。

当金庫ではTwitterによる寄付を促すことや、お客さまの預金口座番号や暗証番号をおたずねすることはございませんので、心当たりのない電話やメールWebサイトには十分ご注意ください。

【新型コロナウイルスに乗じた犯罪等の事例】

・Twitter上で寄付を募る事例

Twitter上で、「労金」の名を騙り、新型コロナウイルスに対する医療従事者に対する寄付を募る。

・ATMへ誘導し、お金を振り込ませる事例

国や市区町村の職員を騙り、「特別定額給付金の申請を代行する」、「新型コロナウイルス対策で助成金が出る」、「マスクを送付する」などと電話をかけ、ATMへ誘導、お金を振り込ませようとする。

・偽サイト（フィッシングサイト）へ誘導し、口座番号やクレジットカード番号、その他の個人情報などを詐取する事例

「特別定額給付金の振込みのために手続きが必要」、「マスクを無料で送付する（購入出来る）」などといったメールやSMSを送付し、偽サイト（フィッシングサイト）に誘導、口座番号やクレジットカード情報等の個人情報を騙し取ろうとする。

ご参考：金融庁ホームページ

[「新型コロナウイルスに乗じた犯罪等にご注意ください！」](#)